

西豪州日本クラブのクリスマス会における挨拶

2023 年 11 月 19 日

ひとことご挨拶を申し上げます。今年は、ANA パース・成田直行便も 3 年 7 ヶ月ぶりに再開し、人的交流が大きく花開いた年となりました。

まず、ホーキンス明子さんが企画運営されたラポート社の「パースで快適シニアライフ」セミナーは、公邸にて開催させて頂きましたが、日本クラブの趣旨に合致した意義深いセミナーとなりました。小松崎日本クラブ会長に冒頭ご挨拶を頂きました。

同じくホーキンスさんが大活躍された 9 月の沖縄チムドン祭りには沖縄県の支援とシドニーの沖縄グループとの連携で、魔法のような印象深い公演となりました。

3 月のパース日本祭りには過去最大の 1 万 6 0 0 0 名が参加する大きな成功となり、ブルーム、サウスウェスト等各地の日本祭りも盛況となり、皆様の活動のおかげで日本人の魅力が炸裂した年になったかと思います。この場をお借りして御礼申し上げます。

姉妹都市交流も、西豪州と兵庫県、パースと鹿児島市、ブルームと太地町、バンバリーと世田谷区、バッセルトンと杉戸町、ハーヴィーと真岡市、ベルモントと足立区、フリーマントル港と名古屋港と順調にコロナ禍の停滞期から再開し、さらに茨木県の日立市や神戸市からも ANA 直行便で代表団がパースを訪問しました。学生交流も、例えば東京都市大学は年間 5 0 0 名近くのパース留学プログラムも、今年はフル回転となっております。

JET プログラムについては、今年は 1 8 名と過去最大級の若者が西豪州から日本に派遣されました。日本各地の学校等で有意義な交流活動を行うものと期待しています。

政府間でも、西オーストラリア州首相の訪日が今年は 2 回ありました。西豪州首相の訪日は通常は数年に 1 回の頻度ですが、1 月にマッガーワン首相の訪日の後、同首相は急遽辞任されることになったところ、先月末に直行便再開の機会に、新任のクック首相とサフィオティ副首相がともに訪日し、日本での西オーストラリア州の重要性は再確認され、経済関係が進展しました。

ビジネス面でも、日本と豪州との間には、第二次大戦の困難な時代を未来志向で乗り越え、日豪両国の経済的潜在性を最大限に引き出し、鉄鉱石、LNG 産業を通じて世界経済全体に貢献した歴史がありますが、訪日から帰任したクック州首相は、エネルギー・トランジション・サミットにおいて日本を含むアジアの脱炭素化に貢献することを趣旨とする政策スピーチをされました。今年は西豪州議会にて日本との友好議連も設置されています。

こうした様々な分野での友好関係を支えるのは、草の根レベルでの人と人との信頼に基づく絆であり、日本と西豪州の間の最も大切な財産だとあらためて思っております。

サポートネット虹の会、考えるポーの会の有意義な活動には家内ともども参加をさせて頂

きました。文化面でも、今年は、世界的な日本の現代アーティストである奈良美智氏の作品の展示会が3ヶ月間パースにて開催されました。

姉妹都市交流で長年貢献されたポーリン・ブーケリックさんが秋の外国人叙勲の授与者となり11月3日に発表されたのも嬉しい進展です。そして日豪センターは10月で30周年を迎え、日本の総合的情報センターとして多大な貢献を頂きました。日豪架け橋として長年の貢献をされた方々に対し、あらためて心より御礼を申し上げたいと思います。

来年もさらに目白押しです。来年はパース鹿児島姉妹都市50周年で、東急グループのヤンチェップ開発も50年で、延伸するヤンチェップ駅も近々完成しますので、記念式典が予定されます。3月末には第10回目となるパース日本祭りが予定され、南極観測船しらせも3月末に寄港して行事が予定されます。11月には日本政府とJAXA、西豪州政府の共催によるアジア最大の宇宙機関会議がパースにて開催されます。昨年10月の岸田総理のパース訪問以来、当地の重要性が認識され、関係強化されているのを嬉しく思います。

まさに西豪州日本クラブの目指す目標に向けて前進した年になったかと思います。今年のパース日本祭りで、「盆踊りをやるならパース音頭をつくりたい」との意欲が高まり、30年前に当地に定住された籾音彦さんが作詞した歌詞に、林節子さんが作曲、パース由来の振付けまで考えて、短期間で本当に「パース音頭」をつくりあげてしまうのを見て、楽しみながら、仲間を増やして新しいものをつくりあげるパワーの大きさに驚きました。本番の日本祭りでは、盆踊りの友好の輪が次第に大きく広がる様子を見て感銘を受けました。

在パース日本総領事館は、引き続き皆様の安全で安心した生活を支援するとともに、交流の架け橋となる方々の活動を支え、その輝きが最大限になるよう、いわばモデレーターとしての役割を目指し、努力して参りたいと思います。

皆様のご健勝と西豪州日本クラブのますますのご発展、実りある活動を願い、私のご挨拶と代えさせていただきます。

(了)